



THE 35TH
TOKYO MOTOR SHOW 2001
PASSENGER CARS & MOTORCYCLES

特別
シンポジウム

トークイン2001

「Open the door! これからのくるま、これからの生活」
—世代によるくるまの魅力と価値観—

開催日

2001年10月31日(水) 14:00~17:00

会場

幕張プリンスホテル 2階「プリンスホール」

プログラム

[基調講演] 14:00~14:30

テーマ: 「ITの進展とライフスタイルへの影響」

講師: 米倉 誠一郎 一橋大学イノベーション研究センター長・教授

[パネルディスカッション] 14:30~17:00

テーマ: 「ライフスタイルの変化とくるまの魅力・価値観」

パネリスト: 高橋 毅 日本キッズカート協会理事長・自動車レーサー

宮台 真司 東京都立大学人文学部社会学科助教授

舘内 端 自動車評論家

菊川 怜 女優

総合司会: 勝 恵子 キャスター

順不同・敬称略

参加料

無料 (ただし、東京モーターショーの入場券は別途お求め下さい)

主催

社団法人自動車工業振興会

基調講演



テーマ：「ITの進展とライフスタイルへの影響」

米倉 誠一郎【一橋大学イノベーション研究センター長・教授】

ミシガン大学グローバル・リーダーシップ・プログラムのコア・ファカルティ・メンバー。著書に『戦略的国家・企業・個人を求めて：パワー・トゥ・ザ・ピープル』、共著に『経営史』『企業家の群像と時代の息吹き』など多数。ライフスタイルの変化を促すITの進展により、世の中はどう変わっていくのか？ひいては人々のくるま感がどう変わっていくのか？について語っていただく。さらに技術の進展がくるまとする社会にどのような影響を及ぼすか？についても言及していただく。

パネルディスカッション



テーマ：「ライフスタイルの変化とくるまの魅力・価値観」

高橋 毅【日本キッズカート協会理事長・自動車レーサー】

12歳からカートをはじめ、イタリアをはじめとして国際的に活躍。1994年からは四輪デビューし、国内外で輝かしい成績をあげる。一方で日本キッズカート協会理事長として、3歳から8歳くらいまでの子供達を対象に、本物のレーシング・カートを使い、カートの楽しみ、交通安全を体験させている。高橋氏には、現実的な体験を通して、くるまの楽しみを、また子供達のくるまを見る目等を通して将来のくるま像について語っていただく。



宮台 真司【東京都立大学人文学部社会学科助教授】

社会学博士（社会システム理論）。著書に『権力の予期理論』、『サブカルチャー神話解体』、『制服少女たちの選択』、『終わりなき日常を生きる』など多数。ジェネレーション別ライフスタイル分析に基づき、それぞれの世代の人々が今、どのような生活を送り、何を求めているのか？そしてそのなかでくるまはどう位置づけられようとしているのか？本当に若者達はくるま離れを起こしているのか？等について言及していただく。



館内 端【自動車評論家】

東京大学宇宙航空研究所勤務後、フリーランスとなる。1994年には日本EVクラブを設立しEV（エコ・ビークル）手作り教室やEV試乗&講演会など積極的な活動を続ける。日本カーオブザイヤー選考委員。著書に『高性能エンジントレンド』『ふしぎ！クルマの超能力』『クルマ考現学』『2001年クルマ社会は崩壊する』『800馬力のエコロジー』等がある。自動車専門家として、パネルディスカッションのなかでの各パネリストの自由な見方や論点を自動車に結びつける議論の展開をしていただく。同時に地球環境問題に関連してくるまが抱える問題点を明らかにし、環境問題の見地から将来どのようなくるまが求められるのかを、ポジティブで夢のあるくるま論を楽しく論じていただく。



菊川 怜【女優】

東京大学工学部建築学科在学中にスカウトされ、女優、モデル、執筆活動と多彩な活動を展開し脚光を浴びている菊川氏には、若手女優としての見地から、豊かな感性に基づき、将来のライフスタイルや求められるくるま像について論じていただく。

総合司会



勝 恵子【キャスター】

「ニュースステーション」（テレ朝）のお天気キャスターをつとめる。その後、「驚きもの木20世紀」（テレ朝）の司会や、「Jリーグダイジェスト」のキャスターとしても活躍。「ザ・ワイド」（日テレ）にも出演。現在は、「スーパーJチャンネル」（テレ朝）、「めざまし天気」（フジ）、「ルック@マーケット」（BSジャパン）などがある。多くのキャスター経験を生かし、総合司会を担当していただく。